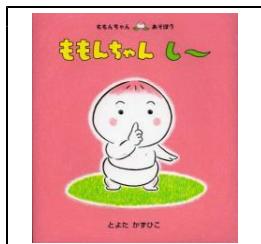


「ももんちゃん し～」とよたかずひこ



大人気“ももんちゃんあそぼう”シリーズの新作です。今回も心がなごむやさしいおはなし。表紙にはももんちゃんが「し～」としている姿が描かれていますよ。動物たちがみんななかよくさんぼをしていると…ももんちゃんがみんなに「し～」。何でしょう？おはなしの最後は思わずほほえんでしまいます。

* ももんちゃんあそぼう * 童心社 * B5 * 2013年2月

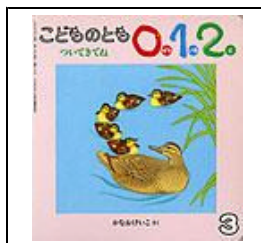
「くつつあるけ」林明子



小さな子どもがおさんぼするようすを、黄色のくつを主人公にして描かれたゆかいな作品です。描かれているのは黄色のくつだけですが、楽しそうな子どもの表情が浮かんでくるかもね。黄色いくつはさんぼの途中で走ったり、ぴょんぴょんとびはねてみたり。ころんでも泣かずにひとりでおきあがれましたよ。

* 福音館あかちゃんの絵本 * 福音館書店 * B6変 * 1986年6月

「ついてきてね」かなおけいこ



かものおかあさんを先頭に子がもがそろそろとついていきます。「ぴよぴよぴよ」とかわいらしい鳴き声も聞こえてきます。5匹の子がもはお母さんから離れないようについていきますが、一番うしろの5匹目の子がもは途中で出会ったカメをおさんぼにさそいます。最後はみんなでなかよくおひるねのじかん。

* こどものとも0.1.2 * 福音館書店 * B5 * 1998年3月号

「ラツパッパー」にしまきかやこ



擬音とくりかえしがたくさん登場する、ととにもぎやかな1冊。“トントントン テンテンテン” “キューンキューン キィキィ キューン” “サッサッサッ シャツシャツシャツ”などの楽しい音がどこからか聞こえてきます。音の正体は一体何でしょうか？音から何が登場するのか当てっこしてみると良いかも。

* こどものとも0.1.2 * 福音館書店 * B5 * 1998年5月号

「あそぼうよ おとうさんといつしょ」いもとようこ



親子のふれあいを表現した作品。いもとようこさんならではのやわらかいタッチ。キャラクターが生き活きと描かれています。お父さんだからこそできる、子どものとのコミュニケーションのとりかたはどれも楽しそう！

* あかちゃんのためのえほん22 * 講談社 * B5 * 1995年4月